

## ウォータージェット技術の原子力分野への応用に関する調査研究委員会 会第一回委員会が福島県郡山市で開催されました

ウォータージェット技術の原子力分野への利用に関する調査研究委員会第一回委員会は、平成22年5月18日、日本大学郡山キャンパス（福島県郡山市）で開催されました。参加者は、ウォータージェット技術関係の研究者・技術者が約20名にのぼりました。委員会では、東北大学大学院祖山均教授から「キャビテーションピーニングによる表面改質」、日本大学清水誠二教授からは「アブレイブサスペンションジェットによる水中切断」と題する話題提供講演がなされ、原子力分野への利用に関する課題・展望等について討議を行いました。さらに、原子力分野でのウォータージェット技術の利用状況に関する情報交換および当調査研究委員会活動計画に関する意見交換を行いました。

なお、本調査委員会は、ウォータージェット技術の原子力分野への利用例および原子力分野へ利用するに当たっての問題点などを調査・研究することを目的として、日本ウォータージェット学会の下に設置されたものであり、大学、関連企業、公的機関から幅広く参加メンバーを募集しています。参加ご希望の方は、委員会幹事（彭國義、メール：[peng@mech.ce.nihon-u.ac.jp](mailto:peng@mech.ce.nihon-u.ac.jp)、Fax：024-956-8860）までご連絡下さい。

